癌抑制シグナル・Hippo経路を標的としたがん治療

生化学　日笠弘基　他

利用分野

発がんを抑制するシグナル伝達系としてのHippoシグナル伝達系の役割が知られており、この経路を標的としたがん治療での利用を想定。

シーズ

高感度なYAP/TAZ応答配列を特定することで、内在性のYAP/TAZの転写活性化を視覚化・定量化できるレポーター遺伝子の開発と遺伝子導入細胞株の樹立に成功した。このスクリーニング技術により化合物・天然物ライブラリーの体系的なスクリーニングを行い、複数の候補阻害剤を同定した。

ニーズ

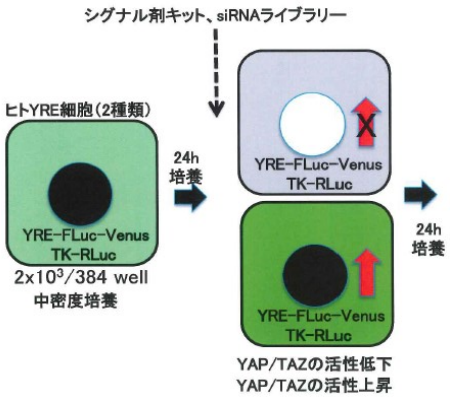
臓器の発生や大きさの制御、組織の再生、幹細胞においても重要な役割を担っている Hippoシグナル伝達系は、正常な細胞のがん化を防ぐシグナル伝達系として近年注目されている。

連携分野

Hippo経路を標的としたがん治療に興味がある製薬メーカー

知財保護

特許第7093987号



体や器官のサイズを制御するHippo-YAP/TAZシグナル伝達経路

産業医科大学　産学連携・知的財産本部
〒807-8555
福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘１番1号

問い合わせ先: 研究支援課
TEL： 093（280）0532
FAX: 093（691）7518
E-mail：chizai@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp